

ブラックダイヤモンド クローワールハーネス 取扱説明書

※本製品をご使用される前に必ずこの取り扱い説明書をお読み下さい。

警告

本製品はアルパインクライミング、スキー登山以外の用途には使用できません。それらの活動は危険を伴う行為です。事前に起こりうる危険を理解し受け入れる準備をしておいてください。本人の責任において決断し行動を起こしてください。本製品をご使用になる前に取扱説明書に記載されている製品の使い方や警告文を全てお読みになり、製品の使い方や性能、限界について習熟してください。すべてのクライマーは用具の正しい使い方のトレーニングを受けることを推奨します。この警告文の内容を守らなかった場合、死亡や重傷を負う可能性があります。

クローワールハーネス

実際に使用する前に：

- ◆上の警告文をお読み下さい。
- ◆正しい装着方法を習得して下さい。
- ◆正しいロープの結び付け方を習得して下さい。

装着方法

1. ウェストベルト(a)を腰にまわして下さい(イラスト2)。
2. レッグループセンター(b)を脚の間からウェストベルトの位置まで引き上げて下さい(イラスト2)。
3. ウェストベルト(a)をビレイループ(c)に通して下さい。次にインナーバックルとアウトバックルの両方(d)に通してバックル締めし、イラスト3のようにアウトバックルで折り返して下さい。
- 警告！**：正しく折り返さなかった場合、死亡または重傷を負うおそれがあります。
5. ウェストベルトの末端は、正しく調整された状態でバックルから8cm以上出していなければなりません(イラスト3)。
6. サイドリリースバックル(e)を止めてレッグループが脚に快適にフィットするように調整して下さい(イラスト4)。この時ウェビングにねじれが無いことを確認して下さい。

サイジングについて

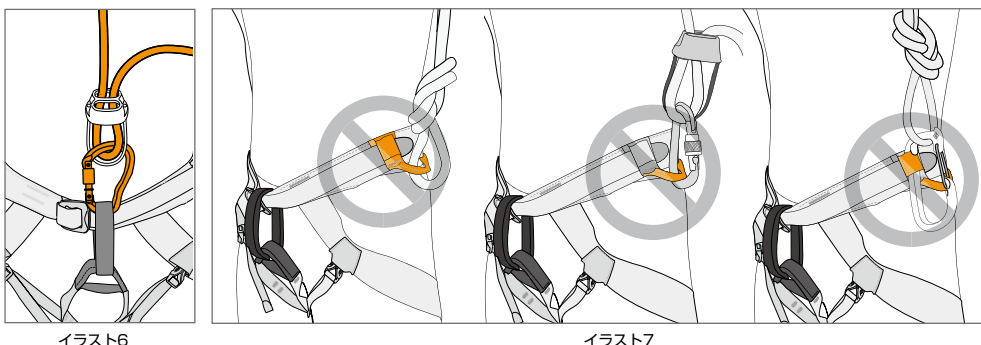
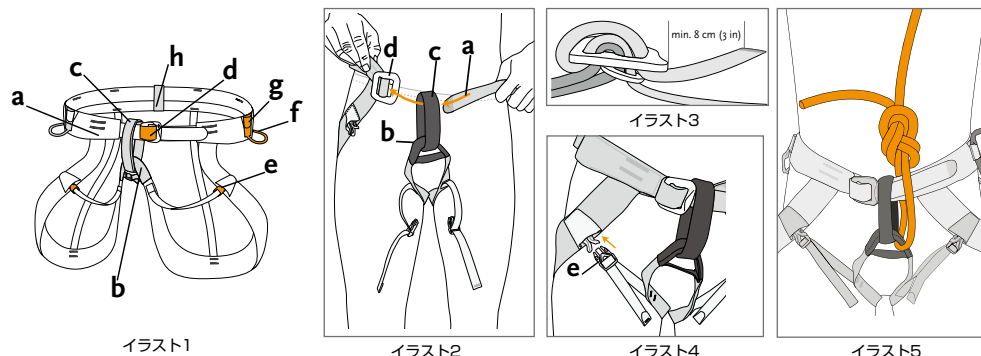
- ◆クローワールハーネスには3つのサイズがあり、ほとんどの大人に適合します。18歳以下のクライマーは大人の監督の下にハーネスを装着して下さい。
- ◆正しいサイズを選び、快適にフィットしていることが大切です。

ロープの結び付け方

- ◆クライミングロープはイラスト5のように結び付けて下さい。ウェストベルト(a)とクロッツループ(b)の両方にロープが通っていることを確かめて下さい。**間違った結び方をすると、死亡や重傷を負うおそれがあります。**
- ◆**注意**：ロープはハーネス本体に直接結び付けて下さい。ビレイループ、ホールループ、ギアラックに結び付けたり、ロッキングカラビナを使って接続したりしないで下さい。
- ◆結び目とバックルの折り返しは常にチェックを怠らないで下さい。

確保と懸垂下降

- ◆確保器、下降器はロッキングカラビナを介してビレイループ(c)に取り付けて下さい(イラスト6)。
- ◆**注意**：救助の際は救助用のロッキングカラビナをビレイループ(c)に直接クリップして下さい。
- ◆ビレイループの破断強度は15kN(約1,500kg)です。



警告

- ◆クライミングや登山において経験は非常に重要です。あなたの経験が十分でない場合は、経験豊かなクライマーの指導の下でハーネスを使用して下さい。
- ◆ハーネスを装着するとき、ロープを結ぶときは十分な注意を払い、一連の動作を完全に習慣付けて下さい。装着中は他のことに注意を取らないで下さい。使用中もバックルに緩みがないこと、ロープが正しく結びつけられていることを常に確認して下さい。
- ◆ギアループ(f)とアイスクリップループ(g)はギアをぶら下げるためのもので、体重を支えることはできません。ギアループにロープを結び付けたり、確保、懸垂下降、自己確保に使ったり絶対にして下さい。
- ◆ウェストベルト後方のホールループ(h)はバックロープを牽引するためのものです。セルフビレイやラッセルに使ったり、メインロープを結び付けたり絶対にして下さい。
- ◆墜落時に意識を失った場合、チェストハーネスと併用していても墜落時に正しい姿勢を保てない場合があります。

バックパックを背負ってハーネスを装着する場合は、チェストハーネス(タイプDハーネス)との併用をお勧めします。これにより墜落時にバックの重みで身体が逆さまになるのを防ぎます。あなたと他の人が救助を必要とする場合に、どうすればスムーズに救助されるかを常に考慮して下さい。中古品を購入しないで下さい。道具を完全に信頼して使うためには使用履歴を把握している必要があるからです。

他製品との併用

クローワールハーネスはCEN(ヨーロッパ標準化機構)の規格に適合した登山用品と併用して下さい。

手入れとメンテナンス

- ◆ハーネスが汚れた場合、洗濯機を低速回転にしてぬるま湯で洗って下さい。中性の洗濯石けんを使い、漂白剤は使用しないで下さい。洗濯後は直射日光を避け、自然乾燥させて下さい。
- ◆バッテリー液、溶剤、ガソリンなどの腐食性物質に触れないようにして下さい。
- ◆ハーネスは60℃以上もしくは-62℃以下の環境に置かないで下さい。
- ◆縫ったり、縫い直したり、ほつれた糸を焼きつぶしたり、ウェビングを漂白したり、バックルを研いだり、改造したりなど、いかなる変更もハーネスに加えしないで下さい。

保管と運搬

- ◆ハーネスを濡れたままで保管しないで下さい。
- ◆直射日光を避け、清潔で乾いた場所に保管して下さい。ストーブなど高温を発生する物の近くに保管しないで下さい。
- ◆動物が近づかない場所に保存して下さい。
- ◆ナイロン製品はかび、紫外線、高温などにより急激に劣化しますが、適切に保管したとしても経年変化により徐々に劣化します。たとえ使用しなくても10年以上保管したハーネスは破棄して下さい。
- ◆ハーネスを持ち運ぶ時は鋭利な物で傷つけないようにして下さい。

点検、処分、寿命

- ◆ブラックダイヤモンドハーネスの寿命は、製造年(RNラベルに記載)から最大10年です。通常の使用と適切な手入れをした場合、寿命の目安は2~5年です。実際の寿命は使用頻度や使用状況によって左右されます。
- ◆ハーネスの寿命を縮める要因：墜落、磨耗、裂け、摺り切れ、熱、紫外線、腐食物質
- ◆使用前後に傷みや磨耗がないか点検して下さい。
- ◆ダメージを受けたギアは再利用できないように破棄して下さい。
- ◆ハーネスに下記の症状がみられた場合、使用を止めて破棄して下さい。

- ◆ウェビングに切れ目や穴が開いている。
- ◆ウェビングが焼けたり焦げたり融けたりしている。
- ◆縫い目がほつれたり、ウェビングにひどい磨耗がみられる。
- ◆バックルの縫い目がひどく傷んだりすり切れたりしている。
- ◆バックルがひび割れたりバリがあったり傷ついたり変形している。
- ◆ウェビングが紫外線で退色している。
- ◆激しい墜落を受け止めたハーネスは、目に見えなくともひどいダメージを受けている可能性があります。
- ◆ハーネスの信頼性に少しでも疑いを感じたときには、使用を止めて新品に買い換えて下さい。寿命を迎えたハーネスは再利用を防ぐため破棄して下さい。

クローワールハーネスはタイプCハーネスに分類され、EN12277-ヨーロッパ規格-登山用ハーネスの安全基準と試験方法に適合しています。

マーキング

ハーネスには下記のようなマーキングが記載されています。

- ◆BLACK DIAMOND：メーカー名
- ◆CE 0082：規格適合を表すCEマークはブラックダイヤモンドとその製品がPPE(個人保護器具)(89/686/EEC)の要求を満たし、ISO9001認証を含み、条項11Bに従って検証されていることを表します。
- ◆承認機関：CETE APAVE SUDEUROPE
- ◆所在地：BP 193, 13322, Marseille Cedex 16, France
- ◆承認機関番号：0082
- ◆RNラベル：ウェストベルトに縫い込まれたタグには、製品名、サイズ、適合範囲、製造年が記載されています。

ユーザーに取扱説明書と警告文を読むことを推奨するアイコン
警告：ブラックダイヤモンドハーネスを使用するユーザーが受け入れる必要がある、クライミングに本来存在している危険と、自己責任を記してあります。

限定付き製品保証

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は、第一購入者に限りご購入日から1年間、製品の品質および製造上の欠陥に対して無償で保証をいたします。ヘッドランプはご購入日から3年間です。欠陥が発見された場合はご購入店もしくは輸入代理店(住所は末尾に記載)へご返品ください。製品を無償修理または新品交換いたします。無償修理と新品交換を製品保証の限度とし、保証期間の終了をもって製品保証の責務も終了するものとします。ブラックダイヤモンド・イクイップメント社はすべての保証請求に対して、第一購入者であることの証明を求める権利を有します。

保証の除外事項

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は通常の損耗や摩耗(例：スキーエッジの減りや傷、ブーツソールの摩耗など)、製品の改造や改変、誤使用、誤ったメンテナンス、事故、過失、強い衝撃、あるいは製品の目的外使用に対して保証は適用いたしません。